

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	合同会社HOPE こどもデイサービス みらくる			
○保護者評価実施期間	R7年 2月 24日 ～ R7年 3月 31日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	2 家族	(回答者数)	2 家族
○従業者評価実施期間	R7年 2月 24日 ～ R7年 3月 31日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	2 名	(回答者数)	2 名
○事業者向け自己評価表作成日	R7年 5月 31日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※) と思われること と ※より強化・充実を図ることが期待	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	重心施設での勤務経験があり、看護師歴20年以上のある看護師を配置しており、重症心身障害児や医療的ケア児に応じた支援が適切に行えていること	職員一人一人の経験と知識を最大限に生かし、お互い確認し合い、情報交換・共有しながら児童の特性に合わせ日々の支援を行っている。また、ご家族から支援に事や医療的なケアについて相談あれば的確に情報提供やアドバイスをしている	事業所内でスタッフへの研修の継続 職員の知識やスキルの向上 ご家族との定期的な情報交換や共有
2	ご家族の就労を一番に考え、利用の送迎や支援時間は出来る限り希望に応じて対応していること	ご家族から利用時間の相談あれば出来る限り受け入れている。営業時間外からでも送迎や支援を行い、柔軟の対応している。ご家族が困っている事を少しでも軽減を図っている	定期的なご家族との面談（モニタリング時期） LINEで情報交換の継続
3	職員間やご家族との適切なコミュニケーションが出来ている。	職員間で情報交換や共有を行う ご家族へ送迎時にその日の様子の情報提供を確実に行う 事業所とご家族間での連絡帳の継続	話しやすい環境や姿勢を継続 SNSでの情報発信の継続（日々の支援活動など）（Instagramの更新）

	事業所の弱み(※) と思われること と ※事業所の課題や改善が必要だと思	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事業所内の部屋（スペース）の数が少ない	現在の事業所は賃貸であるため、部屋（スペース）が決まっているため	決められたスペースで児童の配置を考えて安全に支援を提供することを心がけている。 児童の利用者が増えていけば見合った環境が必要であるため事業所の場所を検討しなければならない
2	保護者間や地域の方との交流の機会を設けていない	ご家族の方の仕事や家庭内での調整、当事業所の調整等がうまく出来ないの	地域の行事を検索 保護者に向けてのアンケート等